

中小企業ぐんま

決算事務手続きの流れと留意点

VOL.678
2018.

4



群馬県中小企業団体中央会

- 第62回通常総会
5月31日(木)
前橋商工会議所会館
- 第70回中小企業団体全国大会
9月12日(水)
京都市「上七軒歌舞練場」

中央会 FLASH..... 2

- ・業種別組合理事長懇談会
- ・取引力強化推進事業 取組み紹介

関係団体ニュース 5

- ・群馬県商店街(振)連合会 研修会

特集 決算事務手続きの流れと留意点 6

会員組合インタビュー 9

- ・群馬県自転車(協)
- ・群馬県鍍金(工)

LAN Local Area News 10

- ・群馬県こけし(協)
- ・群馬県遊技業(協)
- ・群馬県塗装看板(協)
- ・高崎市ガス事業(協)
- ・伊勢崎管工設備(協)
- ・館林金属工業団地(協)
- ・高崎卸商社街(協)

TOPICS 13

情報連絡員だより 15

インフォメーション 16

めいど in 群馬

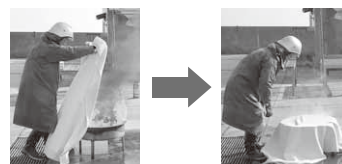
～ プルシエルター ～ 〈表紙の写真〉

昨今、高齢者福祉施設での火災をニュースで目にする事が多くなった。群馬県内でも、約10年前に10人の死者を出す大きな施設火災が発生しており、他人事とは言えない。人命保護の観点において、火災への対策は必要不可欠となっている。

前橋市の株式会社インテリアおおたでは、火災の対策に最適な新素材カーテン「プルシエルター」を製造している。一見すると普通のカーテンで、手触りも非常に滑らか。その実、布の温度が250℃を超えると、消火性のガスを放出する特性と、温度が500℃に達しても布の形状を維持する高い耐熱性を有している。

これらの特性を生かし、火災発生時にはプルシエルターを外し、火元に被せることで簡単に初期消火を行うことが可能。そのほか、頭に被る・身を包むことで、避難器具として使用することもできる。

燃焼実験の様子



大手繊維工業2社の特殊繊維を用いて、群馬県繊維工業試験場との共同研究のもと開発し、今年2月には共同で特許も取得した。今までも燃えにくいカーテンは様々なものが開発されてきたが、耐熱性に加え自己消火性を持つカーテンは世界でも初。欧州最高峰の耐火基準「M1」を取得しているほか、(一社)防災安全協会からも「防災製品等推奨品」の認定を受けている。

特殊な繊維から布を織るのは県内の織物業者。そして縫製を行うのは自社工場と、「オール群馬」の製造体制も売りのひとつ。「群馬で形にしたものだからこそ、群馬の産業として展開していきたい」。そう語る大田社長から、燃えるような熱意が感じられた。

株式会社インテリアおおた(群馬県室内装飾事業(協)所属)
前橋市問屋町1-1-6 ☎027-210-7417